

青雲荘に10万円寄付

アート不動産



佐藤院長に目録を手渡す櫻井社長（右）

社長（39）が施設を訪

れて佐藤院長に寄付金を手渡し、子どもらの健全な育成を願った。

親と離れて暮らす子どもらを支援したいと、20年以上前から元そろばん教室経営者の櫻井相談役が、無償で子どもたちにそろばんを教えたり、リングなどを贈っていた。12年の施設改築時にカーテン代を寄付してから、

同社の地域貢献事業に転換。寄付金は子どもらが使う本や教材、行事代などに充てられている。

は「未来を作る子どもたちの笑顔を作り、元気にすこやかに育つ一助になれば幸い。母親の櫻井相談役の思いを継ぎ、今後も続けていきたい」と話していた。同社は、子どもらの退所後の部屋探しなどもサポートしている。

佐藤院長は「寄付金はもちろん、長年、子どもたちに関心を寄せてくれていることがうれしい。その応援の気持ちりが子どもたちの心の支えになり、生活の励みにもなる」と感謝していた。同施設には幼児から高校生の40人が入所している（6日現在）。

同社は、青少年育成支援として市の中学生ピクトリア派遣事業や、子ども食堂を運営するNPO法人インクルいわてにも寄付している。

盛岡市本宮のアート

不動産（櫻井大介社長）

は6日、同市加賀野の

児童養護施設青雲荘

（佐藤孝院長）に寄付

金10万円を贈呈した。

同社の櫻井キヨ相談役

が同施設で行っていた

ボランティアを引き継

ぎ、2012年に始め

た寄付。今年で7回目

となった。同日、櫻井

贈呈式で、櫻井社長